

平成26年度第1回土岐市男女共同参画懇話会

土岐市男女共同参画プラン平成25年度実施状況報告書

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
1 男女が共に 生きる社会を 考える	(1)男女共同参 画を考える	①男女の役割分担意識について考える	男女共同参画講座の開催	—	開催していない。 県の出前講座について、担当課を通じ、関係団体へ情報を提供した。	講座延べ参加者数	— (—)	50名	26年度は県の男女共同参画講座(一般公開講座)に応募し、土岐市での開催が内定している。 県の出前講座については、継続して周知する。	総合政策課
		②男性も女性も人権が尊重される社会について考える	DV防止のための意識啓発	0	「岐阜県女性相談センター・配偶者暴力相談支援センター」、「内閣府男女共同参画局」の携帯カードを各施設に設置した。 広報とき(11/1号)へ暴力をなくす運動に関する記事を掲載した。 また、暴力をなくす運動週間に合わせ、図書館で特別コーナーを設置した。	設置箇所数	22箇所 (10箇所)	22箇所	携帯カード設置を継続して実施する。	総合政策課
			市役所内での男女共同参画意識の啓発	0	人権啓発に関する職員研修を実施した。	研修開催回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	秘書広報課
			人権尊重に関する啓発	0	広報ときに人権啓発に関する記事を掲載した。 (5/15、11/15号)	広報掲載回数	2回 (2回)	2回	継続して実施する。	秘書広報課
		③男女共同参画社会への阻害要因について調査・研究する	人権問題に関する学習機会の提供	0	毎月1回(計12回)広報にコラム「男と女のいきいきコラム」を掲載した。	広報掲載回数	12回 (12回)	12回	継続して実施する。	総合政策課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
1 男女が共に 生きる社会を 考える	(2)男女共同参 画を基本とする 教育を充実させる	①学校等での男女平 等教育を充実させる	個性を尊重する道徳教育の推進	—	年間計画にしたがって、年35時間の道徳の授業を実施した。	計画時間数に対する授業実施時間率	100% (100%)	100%	H25年度に同じ。	学校教育課
			男女平等的視点からの学校生活や運営における慣行の見直し	—	中学校(全6校)における男女によるジャージの色分けを廃止した。	廃止校	6校 (6校)	前年度実績を下回らない	継続して実施する。	学校教育課
			男女混合名簿の活用推進	—	使用目的に応じた名簿の活用が進められている。	混合名簿の実施率	小学校 4/9 (4/9) 中学校 3/6 (3/6)	前年度実績を下回らない	使用目的に応じた混合名簿の利用を推進する。	学校教育課
		②家庭や地域における男女平等を充実させる	保護者に対する男女平等教育の働きかけ	—	授業参観などの機会を通して学校の取り組みについて積極的に説明を行った。(小中学校計15校)	男女にこだわらない進路選択や教育活動を学校報で説明した校数	15校 (15校)	前年度実績を下回らない	男女平等の観点を明確にした取り組みについて具体的な説明を推進する。	学校教育課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
2 住みよい社会を男女が共に築く	(1)安心して子どもを育てられる環境をつくる	①子育てを支援するネットワークを充実させる	子育て支援の拡充	1,039,181	市内14箇所の認可保育所及び認可外保育所にて保育事業を実施するとともに、2箇所の地域子育て支援センター・6箇所の児童館・児童センターにおいて未就園児を対象にした事業を展開している。	子育て支援センターの延べ利用者数	10,072名 (9,394名)	10,000名	引続き保育サービス及び子育て支援策の充実を推進する。	子育て支援課
		②ひとり親家庭等の生活安定を支援する	ひとり親家庭等に対する医療費助成	46,410	母子・父子家庭の親子、父母のいない家庭の子に対する医療費を助成した。	母子・父子家庭等受給者数	1,298名 (1,338名)	1,300名	継続して実施する。	子育て支援課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
2 住みよい社会を男女が共に築く	(2) 高齢者等が安心して暮らせるまちをつくる	① 高齢者・障がい者などの生活安定と自立を支援する ② 介護しやすいまちづくりをする ③ 高齢者のいきがいづくりを支援する ④ 福祉ボランティアが育つ環境を整備する	土岐市障がい福祉計画、土岐市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、各種施策・事業を推進している。							福祉課 高齢介護課 他
	(3) 心と体の健康をつくる	① 生涯を通じた健康づくりを目指す	健康とき21計画に基づき、各種施策・事業を推進している。							健康増進課
		② 子どもを健全に育てる	思春期ふれあい体験学習の開催(中高生男女)	0	夏休みの中高生を対象に年4回開催した。	参加者数	31名 (25名)	16名	開催回数を年2回とする。	健康増進課
			図書及び関係資料の充実	50	男女共同参画に関する資料を収集した。	図書数	34冊 (42冊)	40冊	資料の収集を継続する。 広報「図書館だより」のテーマとして取り上げるなど、資料の広報と利用増大に努める。	図書館
		③ 母性を大切にする	妊婦学級等の開催	185	年6回奇数月に妊婦学級を開催した。	参加者数	64名 (84名)	90名	継続して実施する。	健康増進課
		④ 相談体制を充実する	DV(ドメスティック・バイオレンス)児童虐待等の相談の充実	2,040	相談窓口で対応する職員・嘱託職員が女性相談センター主催の研修に参加し、相談体制の充実を図った。	児童虐待等通報件数 家庭児童相談件数	20件 (26件) 94件 (68件)	—	要保護児童対策協議会による個別ケース検討会議を必要に応じて開催し、関係機関相互の情報共有を図り、要保護児童に対するより良い支援方法等を検討する。	子育て支援課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
3 男女が共に働くことができる環境をつくる	(1) 政策や方針決定の場への女性参画を進める	① 審議会などの女性委員を増やす	女性委員の登用状況調査及び公表	0	内閣府男女共同参画局主管の調査を実施した。 「土岐市審議会等設置運営要領」「土岐市審議会等委員の公募に関する指針」を制定し、審議会等事務局(関係課)に推進を呼びかけた。	実施	実施	継続	継続して実施する。 あわせてHPで公表する。	総合政策課
			女性委員の登用推進	0		審議会等の女性参画率	24.1% (25%)	30%	継続して実施する。	総合政策課
			女性委員が一人もいない審議会の解消	0		女性委員がいる審議会の比率	56.8% (59%)	90%	継続して実施する。	総合政策課 ／関係各課
		② 女性人材を活用する機会を増やす	女性の職種・職域拡大への働きかけ	0	女性を対象としたセミナーを開催した。	情報提供件数	1回 (1回)	実施	女性を対象としたセミナーを開催予定。 (内容は未定)	産業振興課
			市役所における女性の登用促進	0		女性管理職の割合	29.2% (27.5%)	25%以上を維持	継続して実施する。	秘書広報課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
3 男女が共に働くことができる環境をつくる	(2) 男女が理解し就労を支援し合う	① 男女の働きやすい状況をつくる	働きやすい職業環境の充実	0	次世代育成特定事業主行動計画に基づき、毎月8のつく日を「早く家庭に帰る日」と設定し超過勤務の削減を促した。	—	—	—	継続して実施する。	秘書広報課
			セクシャル・ハラスメント防止の啓発	—	情報提供 法律に基づく紛争解決援助制度のご案内	情報提供件数	1件 (2件)	—	継続して実施する。	産業振興課
		② 女性の雇用機会・就業分野を拡大する	職員研修の機会の均等の推進	0	各種職員研修については公募による参加としている。指名研修についても女性を積極的に参加させた。	女性職員の研修参加率	29.5% (27.1%)	25%以上を維持	継続して実施する。	秘書広報課
			就職に関する情報の提供	0	ハローワークの求人情報を産業振興課窓口及び玄関ロビーに設置した。	設置回数	50回 (50回)	50回	継続して実施する。	産業振興課
		③ 職場での母性を保護し、健康を守る	働く女性及び男性のための出産・育児に関する制度の定着	0	母子健康手帳交付時に、育児休業・短時間勤務制度等の各種制度について説明を実施した。	母子健康手帳交付者数	423名 (398名)	—	継続して実施する。	健康増進課
		④ パートタイム労働等の労働者の労働条件を改善する	パートタイム労働者等に対する労働条件向上の働きかけ	0	情報提供 職場での性差別、妊娠・出産、育児、パートタイム労働の相談窓口チラシ	情報提供件数	1件 (1件)	—	継続して実施する。	産業振興課
	(3) 市民と行政が協働して地域社会をつくる	① 地域のネットワークをつくる	ファミリーサポート	2,095	市広報等を利用して事業の紹介、会員の募集を行っている。	会員数	援助会員 45名(46名) 利用会員 148名 (146名) 両方会員 11名(10名)	援助会員 50名 利用会員 150名 両方会員 12名	継続的なPRにより新規会員を募集し、利用会員からの多様なニーズに対応できるサポート体制及び内容を充実する。	子育て支援課
		② ボランティア団体・NPO法人を支援する	NPOの設立支援	0	岐阜県よりNPO法人に関する事務を権限委譲で受け入れ、設立支援等を行った。	設立法人数	0件 (1件)	2件	設立だけでなく活動についても支援していく。	総合政策課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
4 男女が豊かな家庭生活を分かち合う	(1)家事・育児・介護等への共同参画を進める	①仕事と育児の両立を支援する	仕事と育児に関する制度の周知	—	各種情報提供 ①育児・介護休業制度ガイドブック ②育児・介護休業などに関する規則の規定例冊子 ③両立支援助成金、中小企業両立支援助成金冊子 ④ポジティブアクションQ&A冊子 ⑤働きながらお母さんになるあなたへ ⑥岐阜県の男性の育児休業事例集	情報提供回数	6回 (7回)	—	継続して実施する。	産業振興課
		②介護しやすい環境を整える	仕事と介護に対する制度の周知							
	③育児への父親参加を支援する	育児への男性の理解を促す学習機会の提供		32	妊婦と配偶者を対象に、胎児期からの育児についての学習機会を提供し、父親の育児参加を啓蒙した。	参加者数	92名 (86名)	104名	継続して実施する。	健康増進課
		小・中・幼家庭教育学級での発表会開催		660	父親の家庭教育学級参加への機会を工夫してつくり、父親の家庭教育での役割等について理解が得られるようになった。 また、企業と連携し、従業員と地域の方を対象に講座を3回開催し、父親の家庭でのあり方・役割を再認識していただき、家庭教育力の向上を図った。(協業組合アイカ)	各園・校の実践回数 参加者数	幼稚園 7園で 計42回 (30回) 小中学校 15校で 計57回 (51回) 66名 (81名)	継続	継続して実施する。	生涯学習課
	(2)地域の慣行を見直し、地域活動への男女共同参画を進める	①地域の慣行を見直し、女性参画を進める	地域社会での男女共同参画意識の啓発	0	各種事業等において男女共同参画意識の啓発を図った。	—	—	—	引き続き意識の啓発を図る。	秘書広報課
		②地域団体等へ女性参画推進を働きかける	自治組織代表者への女性登用促進	0		自治会役員に占める女性の割合	0.7% (2.6%)	—		秘書広報課

	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	25年度事業概要				26年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (前年度)	26年度 目標値	事業の方向	
5 プランの実現に向けて取り組む	プランの実現に向けて取り組む	①推進体制を整える	職員研修の充実	0	人権啓発に関する職員研修を実施した。	研修開催回数	1回 (1回)	1回	継続して実施する。	秘書広報課
		②推進状況をチェックし、改善する	プランの進行管理	0	各事業の実施状況を照会し、取りまとめ、報告書を作成した。	事業の着手率	—	継続	第2次プランの事業について継続して実施する。	総合政策課
			男女共同参画懇話会への報告	210	各事業の実施状況を照会し、取りまとめ、懇話会に報告。HPでも公表をした。	実施	実施	継続	継続して実施する。	総合政策課
			③市民・市民団体・関係団体と連携する	0	懇話会等のキーパーソンとのネットワーク情報(名簿等)を蓄積した。	名簿登録人数	99名 (99名)	100名	継続して実施する。	総合政策課
		④意識調査を実施し、情報を収集・提供する	男女共同参画に関する情報の収集と提供	0	市民意識調査の中で男女共同参画の推進について、満足度と重要度をうかがった。	市民意識調査で「男女共同参画の推進」について満足・やや満足と回答した人の割合 重要・やや重要と回答した人の割合	10.2% (9.6%) 31.0% (32.1%)	15% —	市民意識調査を実施し情報の収集に努めるとともに、男女共同参画事業の情報をHPに掲載するなど情報発信をする。	総合政策課